

# 大学教育の新常態？

—オンライン授業の経験は、  
持続的変化をもたらすか—

2020年 **11月16**日(月) 14:00～16:30

Zoomを使用したウェビナー  
(オンライン・セミナー)

参加費用:無料



大学は、変化への対応の遅さをしばしば批判される存在です。ところが、新型コロナウイルスのパンデミックを受け、世界中の大学がもの数週間のうちにオンライン教育への全面移行を遂げました。

本セミナーでは、コロナ禍の収束後、対面授業の全面復活が可能となった後も、今般のオンライン授業の経験が大学教育にニューノーマル(新常態)とも呼ぶべき不可逆的な変化をもたらすのか、それとも何事もなかったかのように以前の対面授業の姿に戻るのかを論点とし議論します。

基調講演では、オンライン遠隔教育だけで学位取得できる大学院を運営してきた実践及び日本を代表する教育・学習設計の専門家としての知見を、事例報告では、大学を挙げての授業オンライン化の取組経験を踏まえての今後の展望を、指定討論では、大学教育のカリキュラムマネジメントの視点からの討論の後、総括討議で大学教育の新常態へのデジタル・トランスフォーメーション(DX)について議論を掘り下げます。

## 【プログラム】

14:00 開講式/開会の挨拶:大野 英男(I D E 大学協会東北支部長、東北大学 総長)

14:05 趣旨説明:大森 不二雄(東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授)

14:20 **基調講演** 「緊急対応としての遠隔授業から次世代大学の創成へ」

鈴木 克明氏(熊本大学 教授システム学研究センター長、教授、日本教育工学会 会長)

15:10 **事例報告** 「サステイナブルな全授業オンライン化の取り組みとその後」

稲垣 忠氏(東北学院大学 文学部 教授、学長特別補佐)

15:40 **指定討論** 「コロナ禍から得られたカリキュラムマネジメントへの示唆」

杉谷 祐美子氏(青山学院大学 教育人間科学部 教授、青山スタンダード教育機構 副機構長)

15:55 討議

16:25 閉講式/閉会の挨拶:滝澤 博胤(東北大学理事・副学長(教育・学生支援担当))

■ 申込み方法: Web申込み(高度教養教育・学生支援機構HP <http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>)

■ 募集締切: 令和2年11月12日(木)

■ 連絡先: IDE東北支部セミナー担当(東北大学教育・学生支援部学務課)

TEL: 022-795-7537 / FAX: 022-795-7540 / E-mail: [gaku-syom@grp.tohoku.ac.jp](mailto:gaku-syom@grp.tohoku.ac.jp)

主催: IDE大学協会東北支部/東北大学高度教養教育・学生支援機構



TOHOKU  
UNIVERSITY